同窓会総会広報誌



令和4年 2月10日発行NO,5 ナオミ保育園 園長 藤巻 元美 ナオミ保育園たけうまの会

会長 高橋 裕二

園舎解体前イベント「ありがとう園舎」が開催されました

令和3年10月3日(土) 9時30分から17時まで、「ありがとう園舎」が開催されました。 4日前の9月30日に仮園舎の引き渡しがあり、10月1日(木)、2日(金)に引っ越し、翌週の4日(月)から保育というスケジュールの中での開催でした。引っ越しの片付けや保育の準備など様々お仕事がおありの中、藤巻園長先生には終日園にいていただき、他に現職の先生方もお顔を見せてくださいました。コロナ禍ということもあり、実現できるかどうか状況を見ながらの判断でしたので、開催できたことが何よりよかったと、たけうまの会事務局一同思っております。

当日の来場者数は565名となりました!その内訳は、卒園生305名、保護者231名、職員18名、その他11名。また、当日入会金を含め、温かいお志等 計35,360円の収入もありました。感染対策にご協力いただきながら、多くの皆様にご来場いただき感謝申し上げます。

「ありがとう園舎」終了後、皆様から感想をお寄せいただきました。以下にその一部をご紹介します。

ナオミに就職したのは1977年、当時はまだ真新しさを残して築2年が経過した頃だったのですね。当時たんぽぽからこばとの前は土間のようになっており、はだしで駆け回っていた子どもたちでした。そんな昔話をすっかりおとなの顔になった卒園児に伝えた10月3日は、共に働いた職員の懐かしい顔にも出会いました。時代の流れと共に環境は変わっていきましたが、泥まみれになって遊んだ園庭では何故か昔に戻りました。コロナ対策で、企画プログラムの無い会に出席いただき再開を喜びあえる仲間を誇らしく思います。屋上や、各部屋に書かれた感謝の言葉に涙です。多くの参加ありがとうございました。 ナオミ保育園園長 藤巻 元美様

園舎が建て替えられると聞き10月3日「ありがとう園舎」の会に家族全員で参加しました。思い出を探るように道を歩いて行くと歓喜の声の中保育園が現れました。「懐かしい園舎」「懐かしい顔」一緒に働いた仲間たちの笑顔。階段のそばにはあの「火の鳥」があのまま飾ってありました。年長組を担当した時、子ども達と一緒に創った作品です。何度も何度も画材屋さんに通い、ガラスのタイルを集めました。新しい園舎本当に楽しみですね。

私がナオミに就職したのは26歳。改築に向かおうとしており、職会で「あの屋根の色は何色がいい?」と聞かれ、青い空をイメージしてすかさず「オレンジ」と答えたものです。そして花子先生の詞にすぐメロディが浮かびました。そして「オレンジ色の屋根に」はナオミを象徴する歌になりましたね。当日(10月3日)、園庭にその歌が流れており、あれから50年。感慨深いものがありました。 川崎在住 元職員 北澤 純江様

当日はとても楽しませてもらいました。3世代、4世代で来ていただく様子も見られました。その後解体工事が進み子どもの声が聞こえなくなり活気がなくて寂しい気持ちです。早く子供の声が聞こえる街にまた戻ることを楽しみにしています。 たけうまの会会長 高橋 裕二

他にも、当日または後日、いただいた感想から一部をご紹介します。

- ★開催できてよかった。コロナも少し終息方向になったよな、天気も良かったですし。旧職員 の方々も来ていた。受付でご苦労様でした。 (旧職員)
- ★沢山の方がきて、つながりを大事にしている人たちがたくさんいると感じた。ナオミの繋がりは横も縦も糸がうまく絡み合って素晴らしいと思う。これからもこういう機会があれば皆さん待ち望んでいるのではないか。 (旧職員)
- ★準備も手伝えずでしたが、無条件で楽しかった。みんな疲れている中、いい気分転換になった。懐かしい顔が多く、できるかどうかわからなかったが、やれてよかったと思う。(zoom を見てから来た人もいた) 会えてよかった。 (旧職員)
- ★子どもたちは zoom を見てから会いたいと集まった。みんなと会えてよかったという声が同じ 代からあった。20歳くらいの卒園生をみて、子どもたちは大きくなってもナオミに戻るとその 頃に戻る姿を見た。自分たちの子どもにもこのような関係が続いてほしい。(卒園生保護者)
- ★人数に圧倒された。開放しただけなのに、愛されている保育園ということを感じた。さながら同窓会、そういう繋がり改めていいな、と。自分の子どもたちにも同じ機会をやらせてあげたいな、と思った。当日、募金箱があればよかった。新園舎ができてもやってみたい。

(卒園生保護者)

- ★不安な声があるまま葛藤があったが、このタイミングでありがとう園舎はやるしかなかった。多くの笑顔を見ることができて本当によかった。子どもたちもみな集まり卒園以来の再会を果たし、親として嬉しかった。園舎に会いに行こうと、ママ友たちに伝えたら、集まってくれた。 (卒園生保護者)
- ★菊田園長先生に会いたかった。お元気ですか?

(卒園生)

- ★はじめはあまり気が乗りませんでしたがやっぱり行ってよかったです。成人式以来の友達に 会えてあの後、吞みに行けたのも楽しかったです。 (卒園生)
- ★当時の写真をもってきて皆さんで懐かしく見ながら談笑していらっしゃるご家族もあり、 いい会だな、いい保育園で子育てができたのだなとしみじみ思いました。 (卒園生保護者)













ナオミホーム・ナオミ保育園の今 ~2022年1月現在~



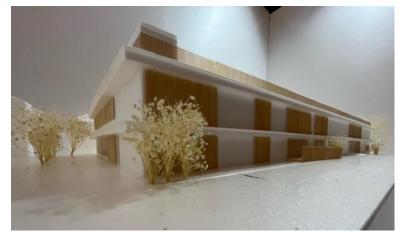
1月20日現在の保育園解体現場



1月19日近隣住民向けに「ナオミホーム・ナオミ保育園改築地域説明会」が開催されました。

ナオミ保育園 新園舎の紹介

~模型資料提供:手塚建築研究所~







ナオミたけうまの会 HP のご案内

ナオミたけうまの会のホームページが開設、公開されています。メンテナンスは事務局が、在園の HP 担当を経由しながら進めています。「ナオミたけうまの会」と入れて検索していただければ、ホームページをご覧になれます。ぜひ一度ご覧ください。

ホームページ URLhttps://naominokai.net/takeuma/

「ナオミたけうまの会」についてのご意見・ご感想、また連絡先の変更などいただければ幸いです。ホームページの「お問合せフォーム」から、またはナオミたけうまの会アドレスまでお寄せください。 ナオミたけうまの会アドレス 703takeuma@gmail.com

The said of the sa

会費納入のお願い

同窓会費について、引き続きご賛同いただきお振り込みくださいますよう、御協力をお願いしております。入会希望の方がおられましたら、ホームページお問い合わせフォームからご連絡いただくとともに下記振込口座をお伝えください。

会費振込先: ゆうちょ銀行 ロ座記号 00190 ロ座番号 487597

他行から振り込みの場合 支店 019店 口座番号 当座 0487597

会費:1世帯1000円